

## 発生動向の概況

インフルエンザは中予及び今治、宇和島地区で急増し、流行の兆しが現れました。愛媛県内の定点医療機関からの患者報告数は、第 50 週の 48 人 (定点当たり 0.8) で、流行開始の目安とされる定点当たり 1.0 は超えていませんが、前週 (第 49 週 21 人 定点当たり 0.3) に比べほぼ倍増しています。流行ウイルス型は、愛媛県内ではまだ分離されていませんが、全国では A、B 型が混在して流行しています。これから本格的な流行期に入ります。日ごろから十分な栄養と休養をとり、外出後のうがい・手洗いを励行してください。また、咳、くしゃみなどの呼吸器症状がある方は「咳エチケット」を守りましょう。(愛媛県感染症情報センターホームページ「あ、その咳、そのくしゃみ～咳エチケットしてますか?～」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/>)

感染性胃腸炎は県内全域で発生し、急増しています。病原体は 12 月に入りノロウイルスが多く検出されており、ノロウイルスによる集団下痢症発生の報告もありました。手洗いはせっけんを使用し、すすぎは流水で十分に行いましょう。特に、感染者の汚物、吐物には大量のノロウイルスが含まれていますので、処理の際には十分注意してください。なお、愛媛県ではノロウイルスによる食中毒注意報を発令しました。トイレの後・調理前の手洗いを励行し、食品の取り扱いに注意しましょう。(愛媛県業務衛生課ホームページ「えひめ食の安全・安心情報(ノロウイルスによる食中毒を防ごう!)」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm>)

RS ウイルス感染症は 11 月下旬以降、今治地区の多発が続いています。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中予を中心に多発し、例年どおりの動向で増加傾向です。水痘(みずぼうそう)は四国中央地区を除く全域で増加傾向です。夏の代表的な感染症である咽頭結膜熱(プール熱)が 11 月下旬から八幡浜地区で多発しています。タオルの共用は避け、手洗いを励行しましょう。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 (結核は除く)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例 (無症候期)・・・平成 20 年 累計 7 例  
40 歳代男性、感染経路: 異性間性的接触、感染地域: 国内

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.8	流行の兆し。中予及び今治、宇和島地区で急増した。
RS ウイルス感染症	➡ 2.4	増加傾向。11 月下旬以降、今治地区の多発が続いている。
A 群溶レン菌咽頭炎	➡ 1.6	中予を中心に増加している。例年の同時期とほぼ同程度の発生。
感染性胃腸炎	➡ 13.0	県内全域で発生し急増した。病原体はノロウイルスが多く検出されている。
水痘	➡ 3.3	例年どおりの動向で増加傾向。四国中央地区を除く全域で増加している。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ: 今治、新居浜、西条市で散發程度みられるようになりました。第 51 週の西条市の数名は成人で、ウイルス型は A 型です。(東予)

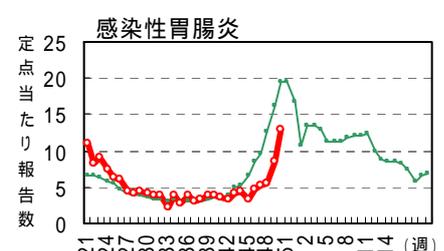
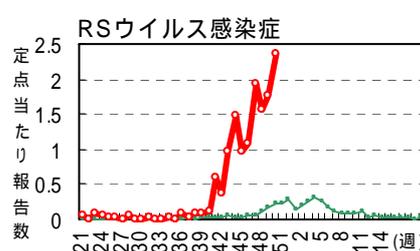
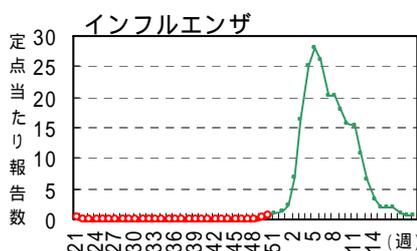
増加してきました。数はまだ多くなく、集団発生は少ないようです。ウイルス型は A 型の方が多いのですが、B 型もでてきます。(中予)

RS ウイルス感染症: 引き続き見られます。兄弟での感染例も多く、やはり下の子の方が、症状が重いようです。(中予) 当科でもこのところコンスタントに RS 患者が数名入院しています。(南予)

咽頭結膜熱: 結膜炎のないアデノウイルス感染症はまだ流行っています。(東予) 典型例も含め、アデノウイルス感染症は少なくありません。(中予)

感染性胃腸炎: 急増しています。嘔吐が中心で下痢は軽度の方が多いようです。(中予) 県下各地で増加してきました。ノロウイルスが増えてきているようです。(南予)

過去 30 週の動向 (○: 過去 30 週の動向、●: 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

感染性胃腸炎では、第 49 週から第 50 週にノロウイルスが 5 例、第 48 週から第 49 週にサポウイルスが 3 例検出されています。12 月に入ってからノロウイルスが高率に検出され始め、また、サポウイルスも検出されていることから今後患者の急増が予想されます。本格的なウイルスによる感染性胃腸炎の流行期に入ったものと考えられます。

上気道炎(2 名)、下気道炎(2 名)、不明熱(4 名)の各種疾患から RS ウイルスが引き続き多数検出されています。また、溶レン菌咽頭炎患者からは A 群溶レン菌が継続的に検出されています。

11 月からインフルエンザを対象とした分離検査を実施していますが、まだ、インフルエンザウイルスは検出されていません。中国四国地域では、徳島、島根、広島、山口県から A ソ連型、A 香港型インフルエンザウイルスの検出が報告されています。

## 過去 5 週 検出病原体

(11 月 10 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
46	11/10～11/16	今 治	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
		松 山 市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
47	11/17～11/23	松 山 市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	4
48	11/24～11/30	松 山 市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サポ	糞 便	1
49	12/1～12/7	松 山 市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
50	12/8～12/14	松 山 市	サポ	サポ	糞 便	2
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
				ノロ	糞 便	3

## 月別病原体検出結果

検出病原体	2008						合計	
	7	8	9	10	11	12		
ウ イ ル ス	コクサッキーA9			1			1	
	コクサッキーA10	1					1	
	コクサッキーA16				1		1	
	コクサッキーB5	3	1	1			5	
	エコー 30	2		1			3	
	RS				5	8	13	
	ムンプス	1					1	
	ノロ	1				1	5	7
	サポ				2	1	2	5
	アデノ			1	3	1		5
アデノ 1	1			1			2	
アデノ 3	4						4	
ウイルス計	13	1	4	12	11	7	48	
細 菌	下痢原性大腸菌				1		1	
	カンピロバクター	2			1		1	4
	A群溶レン菌	1		1	1	2	1	6
	G群溶レン菌	1						1
細菌計	4		1	3	2	2	12	

## 臨床診断名別検出結果 (2008 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA16						1	1
RS			6	2	5		13
ノロ		6					6
サポ		5					5
アデノ		4					4
アデノ 1				1			1
ウイルス計		15	6	3	5	1	30
下痢原性大腸菌		1					1
カンピロバクター		2					2
A群溶レン菌	4						4
細菌計	4	3					7

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 50 週 (2008.12.8 ~ 12.14)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央		4	1		17	1	8		1								1		四国中央
	西条	1	2	4	7	109	42	1		8										西条
	今治	7	30	4	3	52	21			7		2	3	6						今治
	松山市	31	33	14	23	198	23	12		5			18	1	-	-	-	-		松山市
	松山	5	6	3	21	48	5			4				1						松山
週推移	愛媛県	48	87	43	60	481	122	22		37		2	27	12			6		愛媛県	
	1週前	21	65	26	77	318	78	19		31		1	30	23			3		1週前	
年齢別	0-5ヶ月	1	21			5	6			2									0	
	6-11ヶ月		15	2		29	8			23			1				2		1-4	
	1	3	23	5		60	28	4		12		1	3	1			1		5-9	
2	2	13	2	2	65	17	8					4					3		10-14	
3	4	6	5	5	66	24	2					1							15-19	
4	4	8	8	8	55	20	2					3	2						20-24	
5	4		7	9	49	6	4					5							25-29	
6	2		8	6	46	7						6							30-34	
7	2	1	2	11	24	2													35-39	
8	1		1	8	19	2						1	1						40-44	
9	3			7	17							1							45-49	
10-14	11		2	4	33	2	2						2						50-54	
15-19	1		1		2									1					55-59	
20-29 <sup>4)</sup>	5				11								1	2					60-64	
30-39	2													2					65-69	
40-49														1					70-	
50-59																				
60-69	2																			
70-79 <sup>5)</sup>	1												1							
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.3	.3		5.7	.3	2.7		.3				-	-			1.0		四国中央	
	西条	.1	.3	.7	1.2	18.2	7.0	.2	1.3											西条
	今治	.9	6.0	.8	.6	10.4	4.2		1.4		.4	.6	6.0							今治
	松山市	1.8	3.0	1.3	2.1	18.0	2.1	1.1	.5				1.6	.3	-	-	-	-		松山市
	松山	.7	1.5	.8	5.3	12.0	1.3		1.0					1.0						松山
愛媛県	八幡浜	.5	4.3	.5	7.8	3.0	.3	2.0				.3	4.0				4.0		八幡浜	
	宇和島	.6	2.5		1.0	6.5	4.5		1.0			1.3					1.0		宇和島	
愛媛県	.8	2.4	1.2	1.6	13.0	3.3	.6	1.0		.1	.7		1.5				1.0		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 49 週 (2008.12.1 ~ 12.7)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
保健所別	四国中央		5		1	18		8		1			1								四国中央	
	西条		2	1	12	46	10	1		9		1		1							西条	
	今治	3	31	3	8	53	14	1		4			3	14							今治	
	松山市	10	20	8	34	137	27	6		10			21	4	-	-	-	-			松山市	
	松山	6	2		16	33	12	3		2			3								松山	
八幡浜		1	2	14	6	21	13		2				4					3			八幡浜	
	宇和島	1	3			10	2		3				2								宇和島	
週推移	愛媛県	21	65	26	77	318	78	19		31		1	30	23				3			愛媛県	
	1週前	8	58	12	50	199	102	25	2	29		1	23	11	1			3			1週前	
	2週前	4	72	11	62	191	52	35	1	22			29	15				11			2週前	
	3週前		40	12	39	170	79	42	1	35		2	21	11				7			3週前	
年齢別	0-5ヶ月		9			2	2			1											0	
	6-11ヶ月		10	1		17	1			15			1	1					1		1-4	
	1	1	24	3	1	47	25	6		15		1	4					2			5-9	
	2	3	9	1	5	41	10	5				2	1								10-14	
	3	2	10	7	6	43	14	1				6	2								15-19	
	4	5	2	9	6	45	7	3				3	2								20-24	
	5		1	4	10	34	7	1				2	2								25-29	
	6			1	10	26	6	3				7	2								30-34	
	7	2			11	9	2					2	2								35-39	
	8	3			7	14	2					3	3								40-44	
	9	2			5	9	1														45-49	
	10-14	2			14	22	1							1							50-54	
	15-19					2								1								55-59
	20-29 <sup>4)</sup>	1			2	7								3								60-64
	30-39													4								65-69
	40-49													1								70-
50-59													3									
60-69													1									
70-79 <sup>5)</sup>													1									
80-													1									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		1.7		.3	6.0		2.7		.3			.3	-	-						四国中央
	西条		.3	.2	2.0	7.7	1.7	.2		1.5		.2		.6	14.0						西条
	今治	.4	6.2	.6	1.6	10.6	2.8	.2		.8			.6								今治
	松山市	.6	1.8	.7	3.1	12.5	2.5	.5		.9			1.9	1.3	-	-	-	-			松山市
	松山	.9	.5		4.0	8.3	3.0	.8		.5			.8								松山
八幡浜		.1	.5	3.5	1.5	5.3	3.3		.5					4.0				3.0			八幡浜
	宇和島	.1	.8			2.5	.5		.8				.5								宇和島
愛媛県	.3	1.8	.7	2.1	8.6	2.1	.5		.8		.0	.8	2.9					.5			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2008年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央												3			四国中央	
	西条															西条	
	今治	2	2								2	2	2			今治	
	松山市	7		7	2		2	4		4			-	-	-	松山市	
別	松山	1	1										1			松山	
	八幡浜															八幡浜	
月 推 移	宇和島												3			宇和島	
	愛媛県	10	3	7	2		2	4		4	2	2	9			愛媛県	
	1月前	13	6	7	10	4	6	4	2	2	2	2	16			1月前	
	2月前	9	6	3	2	1	1	4	1	3	5	4	1	21		1	2月前
年 齢 別	3月前	10	4	6	6	3	3	5	4	1	9	8	1	17			3月前
	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19							1		1							15-19
	20-24	2	1	1				2		2							20-24
	25-29	2	1	1				1		1	1	1					25-29
	30-34	2		2	1		1										30-34
	35-39	4	1	3	1		1										35-39
	40-44																40-44
	45-49										1	1					45-49
	50-54																50-54
55-59																55-59	
60-64																60-64	
65-69													3			65-69	
70-													6			70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央												3.0			四国中央
	西条															西条
	今治	2.0	2.0								2.0	2.0	2.0			今治
	松山市	1.8		1.8	.5		.5	1.0		1.0				-	-	-
別	松山	1.0	1.0										1.0			松山
	八幡浜															八幡浜
宇和島	宇和島												3.0			宇和島
	愛媛県	.9	.3	.6	.2		.2	.4		.4	.2	.2	1.5			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月10日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第48、49週 (2008.11.24 ~ 12.7)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ <sup>1)</sup>	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>2)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>3)</sup>		
48週	愛媛県	.1	1.6	.3	1.4	5.4	2.8	.7	.1	.8		.0	.6		1.4	.2		.5		
	近畿県	香川県	.3	3.8	.3	1.0	6.1	.8	.2	.0	.4		.1	.3					.2	
		徳島県	.3	.6	.7	.8	4.4	1.5	.1		1.2		.0	.0						
		高知県	.1	1.2	.1	1.0	3.9	.8	1.1	.1	.3		.1	1.8		.7			.3	
	全 国	.8	.9	.3	1.7	8.0	1.7	.4	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.6	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.9	1.1	1.3	2.6	2.9	2.5	.6	.0	.4	.0	.1	.1		.3			.6	.1	
	東北	.4	1.5	.3	1.6	5.5	2.5	.7	.2	.5	.0	.1	.3	.0	.4			.8	.0	
	関東	.7	.7	.2	1.9	9.6	1.6	.5	.1	.6	.0	.0	.5	.0	.7	.0	.1	.5	.1	
	甲信越北陸	.8	.7	.6	2.1	6.7	2.2	.3	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.5			.2	.0	
	東海	.5	1.0	.2	1.6	8.2	1.4	.4	.0	.6	.0	.0	.6	.0	.3	.0	.1	.4	.2	
近畿	1.8	.9	.2	1.6	6.0	1.5	.3	.0	.5	.0	.0	.4	.0	.4	.1	.0	.4	.0		
中国四国	.8	1.3	.3	1.4	7.0	1.4	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.5	.0		.2	.0		
九州沖縄	.4	.7	.2	1.7	11.8	1.5	.3	.0	.7	.1	.1	.9		1.0		.0	.2			

(2008.12.3集計)

49週	愛媛県	.3	1.8	.7	2.1	8.6	2.1	.5		.8		.0	.8		2.9			.5		
	近畿県	香川県	.6	4.1	.3	.7	6.1	.9	.3		.6		.1	.4						
		徳島県	1.1	.3	.6	1.3	5.0	1.4	.3		.5		.0	.0						
		高知県	.2	1.4	.1	2.1	6.4	1.3	1.1	.1	.5		.0	2.2	.3	.7	.1		.3	
	全 国	1.6	1.0	.4	2.3	11.9	1.7	.4	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.6	.0	.0	.4	.0	
	北海道	3.2	1.4	1.6	3.5	4.0	2.6	.5	.0	.4	.1	.1	.1		.7			.3	.1	
	東北	1.4	1.7	.3	2.3	8.7	2.6	.7	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.5		.0	1.0	.0	
	関東	1.6	.7	.2	2.6	14.9	1.6	.5	.1	.6	.1	.1	.5	.0	.7	.1	.0	.4	.1	
	甲信越北陸	1.3	.9	.8	2.8	11.0	2.2	.2	.1	.5	.1	.1	.3	.0	.5		.0	.2	.0	
	東海	1.0	1.2	.2	2.2	12.6	1.4	.3	.0	.6	.0	.0	.6	.0	.3		.0	.4	.2	
近畿	2.7	1.0	.2	1.9	8.3	1.5	.3	.0	.5	.0	.1	.4		.4	.1	.1	.3			
中国四国	1.7	1.5	.3	1.6	10.2	1.6	.3	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.6	.0	.0	.3			
九州沖縄	.6	.8	.3	2.0	16.2	1.7	.2	.0	.7	.1	.1	.9		1.0	.0	.0	.3	.0		

(2008.12.10集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第48、49週 (2008.11.24 ~ 12.7)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																								
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14-2) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん				
全 国	547		16	86	4	1		2					69	1	4					1				11	1	15	4	1		1	22	2			17	2			3	18						
第48・49週報告数	四 国	愛媛県	6																																											
		香川県																																												
		徳島県	6																																											
		高知県	4											2																																
	ブロック別	北海道	9																					1																						
		東北	50	2	15									16											1																				2	
		関東	188	5	17	2	1		1					16	1										3		11	1																2	11	
		甲信越北陸	16		4	1			1																1																					
		東海	56		12									6												1																				2
		近畿	83		9									1			1									4	2	1	1															1	2	
中国四国	46											2								1							1																			
九州沖縄	99		9	29	1								28											1	1	1	1																		1	
週推移	全 国	49週	316		12	34	3	1		1				33	1	2									6	1	8	2	1			1	12	1								3	8			
		48週	231		4	52	1			1				36							1				5		7	2																	10	
		47週	322		6	32			1	4				26	1	2											7	1	1			1	3	13										3	10	
		46週	302		3	54			1	1		1		33	1	3										12	2	18	1	1	1	1	1	12										1	15	
2008年累積数	全 国	1	25871	45	298	4231	55	26	41	165	17	9	3	2	346	98	122	3	4					2	52	5	4	825	41	794	218	171	9	140	110	1431	72	10	1	773	115		79	293	10952	
		四 国	愛媛県	232		2	28																					4	9	4	2		2	1	7										1	42
			香川県	195			28			1												1						6	3		2		1	10											1	10
			徳島県	193			12																					2	1				1	2										1	1	3
	高知県		143			4								2													9		4	2			3	1									1	5		
	ブロック別	北海道	1	707		7	115	2		16	7	15	1														29	21	3	10		5	1	27	1	1							4	11	1457	
		東北	1738	4	15	518			3	13		4	1	113	4	1					1	2	3				66	1	37	12	8	2	10	4	29	2						25	9	1	10	294
		関東	9255	26	123	1024	26	14	12	62		1	1	1	56	49	8	2	1		1	34	1	2	234	7	340	55	39	6	44	33	722	38	4	1	291	34				35	110	6384		
		甲信越北陸	1100	8	12	356	1		2	5					22	3												93	1	36	10	18		11	11	37	2						2	18	162	
		東海	3332	2	19	411	6	5	5	15	1	1	1		32	17	26	1	3									121	1	82	17	13		20	19	148	5						17	26	505	
近畿		4306	1	32	618	15	6	1	30		1		1	3	17	21					2	1					144		182	59	43	1	23	21	303	13	3				8	46	813			
中国四国	2161		8	361	1			16					21	2	32												83		42	35	18		12	6	70	6						6	35	369		
九州沖縄	3272	4	82	828	4	1	2	17	1	1			99	6	34												55	31	54	27	22		15	15	95	5	2						6	37	968	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2008年5月12日からの法改正に伴い、疾病の名称及び並び順を一部変更しました。

(2008.12.10集計)